

医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県済生会病院リハビリテーション部では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。

こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】急性期脳梗塞に対する血栓回収療法後の患者における TWIST Tool の妥当性の検討

【研究期間】福井県済生会病院 臨床研究審査委員会承認日～令和 8 年 3 月 9 日

【研究の目的】血栓回収術を施行した症例において Time to Walking Independently after Stroke (TWIST) tool が同様に使用することができるか明らかにする

【研究の内容】

1. 研究の対象となる方

2023 年 1 月から 2024 年 12 月の間に脳梗塞（Internal carotid artery : IC、Basilar artery : BA、Middle cerebral artery : MCA 領域）の診断にて入院された方

2. 研究に用いる試料・情報

年齢、性別、脳梗塞巣部、National Institutes of Health Stroke Scale (NIHSS)、入院前日本語版 modified Rankin Scale (mRS)、脳梗塞既往、麻痺の有無、Berg Balance Scale (BBS)、Functional Ambulation Categories (FAC)、Manual Muscle Test (MMT)

3. 研究の方法

上記に記載した項目を診療録より調査。血栓回収術適応となる梗塞巣のみを抽出し、手術施行群・非施行群に分け TWIST tool にて評価し、同様に使用できるか統計学的に解析する。

【共同研究機関及び研究責任者】

研究代表施設および研究統括者

福井県済生会病院 リハビリテーション部 山内皓介 理学療法士

【当院における研究責任者】

福井県済生会病院 リハビリテーション部 山内皓介 理学療法士

【本研究に関する問い合わせ窓口】

○問い合わせ窓口

〒918-8503

福井県福井市和田中町舟橋 7-1 福井県済生会病院 リハビリテーション部 山内皓介

電話：0776-23-1111（代表）